



小学校の部

優秀賞

団体名・グループ名

やまと

岐阜県郡上市立大和第一北小学校 3 年生 なかよし 3 人組

審査委員の評価のポイント

小規模校の 3 学年 3 人の活動。毎年 3 年生の取組みとして受け継がれ、豊かな自然の中で、楽しく活動する姿が高く評価された。地域の方から教えてもらったり、観察会や学習発表会で地域の方に、ホタル保護について伝えるなど、地域との係わりも評価された。

活動の場所

・大和第 1 北小学校とその周辺の水路、川
ホタルの飼育舎である蛍光館とホタルの里公園

活動したこどもの人数

3 名

活動したこどもの学年

3 年生

活動継続年数

18 年

主な受賞歴

「ビバちきゅうしんぶんコンテスト」
小学校 1 ～ 3 年の部最優秀賞（中日新聞）

活動グループ（学校・団体）の紹介、活動頻度

本校は学級数 5、全校児童数 64 名、3 年生児童数 3 名の小規模校である。
3 年生の総合的な学習の時間「まんばっ子タイム」におけるホタルの学習を通して、ふるさとの豊かな自然の素晴らしさを感じるとともに、地域の方々の願いや生き方を学んで、自らより良い生き方を追求していく子どもを育てていきたいと実践を進めてきた。

活動の概要（活動の経緯も含めてご記入下さい）

毎年、第 3 学年がホタル担当として大和第一北小学校とホタルの飼育舎である「蛍光館」ホタルの里公園にて飼育活動に取り組んでいる。
平成 4 年度以来ずっと関わり続けているホタルの学校の校長先生（地域講師 小保田さん）に今年度も指導して頂き、地域の方とともに活動を進めている。
ホタルの学習では「ホタルを育てる」「ホタルのことをみんなに伝える」「ホタルを守る」「取り組みに感謝する」の観点から活動を行ってきた。
ホタル学習で学んだ事を観察会や学習発表会、新聞作りなどを通して、地域に向かって発信し、取り組みの理解と、活動への協力を得ている。

団体名・グループ名

大和第一北小学校 3年生 なかよし組

活動の場所（様子や環境など）

大和第一北小学校のまわりの川、水足各、蛍光館（ホタルのしゅく）
とホタルの里公園

タイトル

ホタルはかせになり ホタルのことをみんなにつたえよう

活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

3年生の総会の日寺間にホタルの学習をはじめた。ぼくたちの学校は毎年3年生が「まんぼうタイム」でホタルについていろいろな耳より組みをして、いる。3年生からホタルのしゅくをうけついたので、ぼくたちもホタルのしゅくをはじめた。ぼくたちの学校のとりに蛍光館というたて牛場があり、しゅくができるようになっている。そこにはホタルの里公園もあり、川にはいろいろな生き物がいる。ホタルのえさの力ワニもたくさんすんでいてホタルのよう虫もいる。夏になると公園や近くの寺川、水足各ビオトープにホタルがとんでとてもすきな場所になる。そんなホタルのことを学習して大せつにしていきたいと思います。

活動の目標（やってみたいと思ったことなど）

ホタルについていろいろと学習してホタルはかせになりたい。そしてホタルのことを土せいきの人や学校のみんなにつたえホタルを守っていききたいと思う。

- ①ホタルのことを調べる。（種類、オスとメスのちがい、大きくなっていく様子などかんさつ）
- ②ホタルのことをつたえる。（ホタルかんさつ会・学習発表会・新聞作り）
- ③ホタルを守る。（土せいきの人へのよびかけ、すみやすいかんきょう作り）
- ④耳より組みにかんしゃする。（ホタルおじさんのかんしゃの会）

①ぼくたちの学校

ぼくたちの学校は、岐阜県郡上市大木町万場にある学校は山にかこまれ、近くにながら川が流れている。せんがいは、いてとても美しいところだ。全校64名。みんながよし。

大和第一北小学校



なみよし3人系且

3年生は、大中真斗、佐藤亜蘭、鷲見杏香の3名。美しいせんが大すき。万場の里のホテルが大すきななかよし3人系且だよ。

蛍光食官



系総合の時間にホテルの学習をおこなったホテルのことをたくさん知って「ホテルはかせ」になり、せいきの人や学校のみんなにホテルのことをいっぱい伝えたいと思った。

学校のとなりに蛍光食官ホテルの里公園があり、きれいな水が流れる川がある。蛍光食官の中でホテルのし育をしている。近くに水足各やピオトープもある。



ホテルの里公園

②ホタルの学習会



ホタルのひきつぎ会で
し育をうけく

4年生から、ぼくたちは
ホタルのし育をうけついた。

ホタルについて、いろいろ教えて
くれた4年生のみなさん。ホタル
の種類やし育の方法など、
たくさん考えてもらった。4年生がやてき
たことをしっかりと受けつぎたいと思った。



ホタルおじさんから学ぶ

ホタルおじさんは、ぼくたちのホタル先生だ。



小保田さんからホタル
についてくわい話を聞
くことができた。地いき
のおじさんで、ぼくたち
は「ホタルおじさん」と
よんでいる。

5年生は、米作りでのしょう
どくをホタルのことを考えて
くふうしている。そのくふうの
様子を聞くことができた。
ホタルのよう虫やせい虫が死
なないために「たばこでのしょう
どく」をおこなっている。

5年生の米作りのしょうどくと
ホタルについて話をきく



→学習発表会でしようかいる。

③ みんなにつたえるホタルかんさつ会



6月1日 ホタルが万場の里の夜に
ひかりながらとぶころ、土いさの人や学
校のみんなをしょうたいしてホタルかんさつ会
をおこなった。会場は蛍光食官のげんかん
ホール。日がおちてからスタートした。

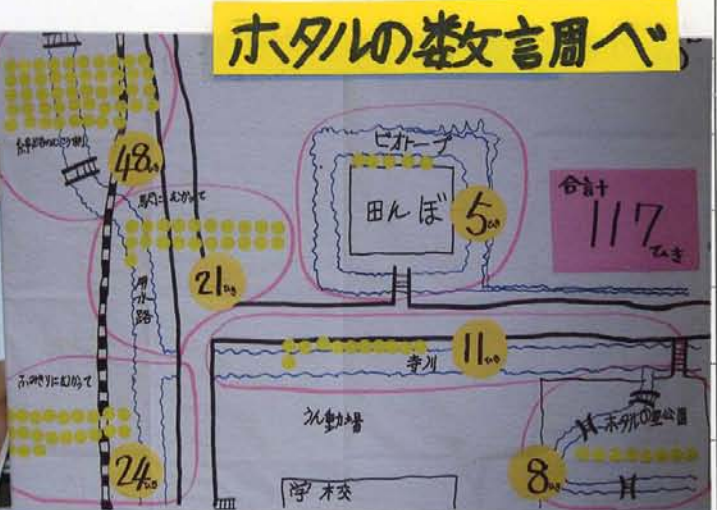
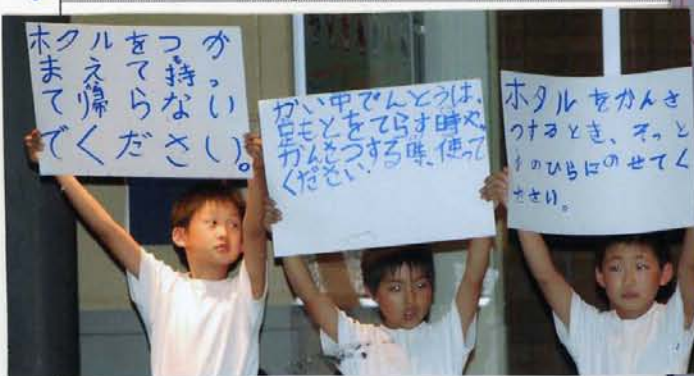
きょう年ホタル活動力をひきた
た4年生にきょうカして
もらっておこなうことができた。



↑ ホタルせんげんを会場に
来ている人全員でおこなった。
万場の里のホタルを守るために
ホタルのすみやすい美しい土
いさにするために大きな声
でカクせんげんした。



↑ みんなからメッセージをもらうことができた。あたたかいことばがうれしい。
↓ かんさつ会で気をつけることをみ
んなにつたえることができた。



④ ホタルのし育

ホタルの里公園の川には、ほくたちの
大すきな生き物がたくさんいる。たもを
持ってどんな生き物がいるか言周べた。



.... など
たくさんいるよ。



川には、ホタルのよう虫のえさになるカワニナがたくさんすんでいる。川
のその土には、カワニナが重かいたあとのすいかのレいは⁰いついている。
蛍光食官の中の大きな水そうでホタルのよう虫のえさのカワニナをし育
している。



カワニナのし育

蛍光食官でし育しているホタルの様
子をかみさつして日しに書いている。

温度、水のき
れいさ、えさ
やりなど
記録
してい
る。



し育当番

ホタルつかまえに出発

ホタルのほかく

学校の近くの川、水足各、
ビオトープ、ホタルの里公園でホタル
をつかまえた。オス10匹、

メス2匹をつか
まえた。(3人でオス30匹メス60匹)



ホタルをつかまえてみると、オスばかりでメスはなかなかいない。
メスをつかまえるのがたいへん
だった。やっとでメス6匹き
になった。

つかまえたホタルを入れる



つかまえたホタル



大きなかごの中に オス10匹とメ
ス2匹を入れる。水と小さく切
ったスポンジを入れた大きな皿を
かごのそこに置いた。たまごをう
むのが楽しめた。

ホタルのじゅみょうは一週間ぐ
らい。こうびすると死んでいく。
うんだたまごの数文は500こ
ぐらい。ていねいにスポンジ
を見ると、小さなたまごが
びっしりとついていて。早くよう
虫にならないかなあ。



スポンジにうみつけられたたまご

たまごからよう虫にふかした。
よう虫はとても小さくてよくわから
ない。水の中のゴミとまちが
えそうになる。虫めがね
でじょうかんさつする。



よう虫の養女
1号皿... 8 ひき
2号皿... 5 ひき
3号皿... 7 ひき



大きくなったよう虫

バットの中に大きく
なったよう虫がいる。
よう虫は、カワニナを
しびれさせ、とかしな
がら食べていく。
よう虫はだっぴしな
がら大きくなっていく。

とても大きくなったよう虫。水そう
のかべをのぼり、土にもぐ
ってさなぎになる。



カワニナを食べるよう虫



ホタルがとぶとうれしいな

いつせい虫になるのが楽しみ
にしてネットをはる。でもせい
虫を見ることはできなかつた。
ざんねん.....

⑤かんきょうについて考える学習発表会

ホタルクイズ"6問



美しい万場の里に これからもたくさんの
ホタルがとぶことを ねがい、今までに活
動してきたことを発表した。11月13日

ホタルのよう虫のえさは。
カワナ? ミミズ? グレン?
さてどれでしょう。



5年生の田んぼの
□害虫 しゅうく
① イネミズゾウ虫
② イネの根を食う
③ イネの葉を食う
④ イネのたけのこを食う
⑤ イネのこめを食う
⑥ イネのこめを食う
⑦ イネのこめを食う
⑧ イネのこめを食う
⑨ イネのこめを食う
⑩ イネのこめを食う
⑪ イネのこめを食う
⑫ イネのこめを食う
⑬ イネのこめを食う
⑭ イネのこめを食う
⑮ イネのこめを食う
⑯ イネのこめを食う
⑰ イネのこめを食う
⑱ イネのこめを食う
⑲ イネのこめを食う
⑳ イネのこめを食う
㉑ イネのこめを食う
㉒ イネのこめを食う
㉓ イネのこめを食う
㉔ イネのこめを食う
㉕ イネのこめを食う
㉖ イネのこめを食う
㉗ イネのこめを食う
㉘ イネのこめを食う
㉙ イネのこめを食う
㉚ イネのこめを食う
㉛ イネのこめを食う
㉜ イネのこめを食う
㉝ イネのこめを食う
㉞ イネのこめを食う
㉟ イネのこめを食う
㊱ イネのこめを食う
㊲ イネのこめを食う
㊳ イネのこめを食う
㊴ イネのこめを食う
㊵ イネのこめを食う
㊶ イネのこめを食う
㊷ イネのこめを食う
㊸ イネのこめを食う
㊹ イネのこめを食う
㊺ イネのこめを食う
㊻ イネのこめを食う
㊼ イネのこめを食う
㊽ イネのこめを食う
㊾ イネのこめを食う
㊿ イネのこめを食う



すてあったゴミ

田んぼの害虫イネミズゾウ虫
をたいじするやりかたは、
ホタルのことを考えてくふう
しているんだよ。

万場の里は美しい戸外だ
と思っていたけれど
川や水足各にいろいろな
ゴミが流れてくることがわ
かり、みんなにどんなゴミ
が"あったのかを矢ら
せた。



みんなできょうカしたかんばん作り

ゴミをすてないようにかんばん作
りをしたよ。このかんばんを見て
ゴミを持ち帰り帰ってくる人が多
なるとうれしいな。



春になったらかんばんをたてる。

活動で工夫したこと、困ったこと

わたしたち3年生は、男子2名、女子1名の3名。少ない人数で、いろいろなことをやらなければならなかったので、たいへんだった。ホタルおじさん、きょう年取り糸旦んだ4年生の人、土世子の人、にきょうカしてもらいながら1年間活動することができた。

糸総合の時だけでなく、ひる休みやほかの後に、螢光館へ行ってかんさつを糸売ってきた。夜のホタルかんさつやホタルのほかくは、家方みんなでおこなった。ホタルが美しく、木葉子をみんなで楽しく見ることができて、とてもよかった。家族みんなにきょうカしてもらってうれしかった。



ホタルおじさん
いろいろおねえさださり
ありがとうございました。

活動で気づいたこと、感じたことやおもしろかったこと

ぼくたちがすんでいる郡上市万場は、ホタルのすむ、すてきな土世子だ。とわかった。そしてホタルが大すきなのは、ぼくたちだけでなく、学校のみんな、先生、土世子の人たちもいることがわかった。いろいろな会を開くと、とてもたくさんの人たちがきてくれた。ぼくたちは、その人たちにホタルのことをいれは、いつたえることができてうれしかった。

ホタルの学習をしてよかったと思った。

今年はCOP10かいさいの年で、ぼくたちが取り糸旦んでい
るホタル活動をかべ新聞にま
め「ビバちきゅうしんぶん」に
おうほすることできた。みんな
に、ぼくたちのホタルをしょうかいす
ることができてよかった。

ビバちきゅうしんぶん



活動からわかった課題

- ・ホタルのすみ場所には美しいせんにかこまれている戸介だけれどホタルのことをかんがえていない人たちにすてられたゴミなどでよごれてホタルのすみにくい戸介になるのではない!!
- ・ホタルの数調べをするとホタルがよくとぶ場所が前の年とちがいで、い重かしているのはなぜだろうか。カワナが多くいる土場所や水のきれいな場所、家のあかりの少ない土場所にかんけいしているのか言調べてみたい。

自分たち、こどもホタルンジャーにできること

わたしたちは、4年生になるとホタルの活動力を糸冬えることになるけれど、ホタルのことはこれからもずっと大すきで万土場の里のホタルを大せつにしていきたいと思う。この1年間活動してきたことを思い出し、これから取り糸且む3年生にきょうなくしていききたい。そしていろいろな会にさんかしていききたいと思う。



大人の人と一緒に、改善していききたいこと

11月ホタルの里公園のほま道のせいで作ぎょうにさんかしてせせいきの人たちといっしょにはたらいた。道にしきつめられたわセカリの木を一つずつとりのぞく仕事がいへんだだけれど、みんなが集まる場所戸介をよりおいかんきょうにしていきたいと思った。少しでもせせいきの方といっしょに活動できるとよいと思った。



がんばった1作ぎょう